予算決算委員会経済教育分科会記録

1 日 時 令和7年9月17日(水曜日)

開 会 午前 9時55分

休憩 午前10時06分

再 開 午前10時39分

休憩 年前10時50分

再 開 午前10時55分

閉 会 午前11時04分

- 2 場 所 第3委員会室
- 3 出席委員 9人

分科会長 豊岡達郎

分科会副会長 金 岡 貴 裕

委 員 金山 茜

罗 上 明 人

ル 相 佳 枝

織田伸一

"松井邦人

// 大島 満

鋪田博紀

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者 【教育委員会】

教育総務課主幹(調整担当)

事務局長 野嶽 誠司 事務局次長(総務・社会教育担当) 高田 興真 事務局次長(学校教育担当) 河原 弘幸 図書館長 熊本 真紀 笠間 信行 科学博物館長 民俗民芸村管理センター村長 野村 学 参事(施設管理担当) 佐伯 誠司 参事(学校再編推進課長) 山﨑 悟 参事(学校施設課長) 高波 宏明 参事 (郷土博物館長) 耕作 優 竹内 孝 教育総務課長 学校教育課長 大窪 智恵子 学校保健課長 舛田 恵美 生涯学習課長 加藤 孝一 教育行政センター所長 横越 純 埋蔵文化財センター所長 堀沢 祐一 教育センター所長 山岸 朋子 市民学習センター次長 備後 淳一

高岡 太郎

【商工労働部】

部長	山本	貴俊
部次長	若松	潤
部次長(コンベンション・薬業物産・観光振興担当)	原	雅博
参事(企業立地担当)	西田	清和
参事(商工労政課長)	柵	伸治
参事(コンベンション・薬業物産課長)	岡地	睦美
参事(公営競技事務所長)	島崎	幸仁
企業立地課長	卜蔵	雄治
観光政策課長	柏木	克仁
職業訓練センター所長	小川	晃弘
牛岳温泉スキー場所長	小向	圭
商工労政課主幹(調整担当)	石黒	智一

【農林水産部】

部長	高柳	誠
部次長	金井	誠
部次長(技術担当)	五十嵐	畒 健治
農林事務所長	奥田	孝治
地方卸売市場長	水野	智
参事(農政企画課長)	谷井	隆彦
参事(農業水産課長)	余川	洋成
森林政策課長	中島	光輝
農村整備課長	笹木	明子
国営農地再編整備推進室長	島原	明
農林事務所農業振興課長	大杉	将人
農林事務所農地林務課長	村井	博昭
地方卸売市場次長	小林	将司
営農サポートセンター所長	増山	進平
農政企画課主幹(調整担当)	小林	桂

7 会議の概要

分科会長 ただいまから、令和7年9月定例会の予算決算委員 会経済教育分科会を開会いたします。

> 審査に先立ち、分科会記録の署名委員に野上委員、 柏委員を指名いたします。

各案件の審査につきましては、各部局単位とし、お 手元に配付してあります審査順序のとおり行う予定 であります。

なお、質疑については、議案に直接関係あるものだ けにお願いいたします。

また、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明につきましては、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。

これより、教育委員会所管分の議案の審査を行います。

議案第110号 令和7年度富山市一般会計補正予算(第3号)、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第10款教育費、第3条債務負担行為の補正中、教育委員会所管分

を議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

教育委員会事務局長 〔挨拶〕

教育会験制製 〔教育委員会所管分の概要について、

(総・社会教育組) 議案説明資料により説明〕

学校施設課長 〔議案第110号中

旧八尾中学校敷地売却に伴う市道測量設計事業について、

議案説明資料により説明〕

学校保健課長 〔議案第110号中

学校給食調理等業務委託及び南学校給食センター調理等業務委託について、

議案書により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。 質疑はありませんか。

大島委員 議案説明資料 2 ページの旧八尾中学校敷地売却に伴 う市道測量設計事業についてお尋ねしたいと思いま す。

> 売却予定であることに伴って測量設計を行うという ことですが、このことについてはどこまでオープン になっているのでしょうか。

学校施設課長 現在の八尾中学校はPFI事業で建設いたしまして、 その建設に合わせて、令和4年度に旧八尾中学校と 杉原中学校の校舎を解体しております。 本会議等でも御説明させていただいておりますが、 跡地については売却を予定していることを公表して おります。

大島委員 相手方はまだ具体的に決まっていない状況だという ことでよろしいのでしょうか。

学校施設課長 未利用の市有財産を売却するに当たっては原則一般 競争入札を行うことになっておりますので、今回の 相手方についても入札で決まると認識しております。

大島委員 PFI事業で両中学校を解体したということですが、 その時点でPFI事業者との契約は一区切りついて いるという認識でよろしいのでしょうか。

学校施設課長 この P F I 事業では、建設と解体をセットで行っていただいた後、新しい学校の維持管理業務にも携わっていただいておりますので、一連の流れで今も継続中でございます。

大島委員 この跡地の維持管理も行っているとお伺いしましたけれども、売却するに当たり、例えば境界が確定したらそこをきれいに工事するとか、また旧八尾中学校はグラウンドと校舎の間にかなりの段差がありますが、その造成などについての話は跡地を購入され

る方が決まったらそちらで検討されるという考えで よろしいですか。

学校施設課長 すみません、私の先ほどの説明が誤解を招いている ようなので、もう少し詳細に御説明させていただき ます。

> 新しく建設した中学校の維持管理はPFI事業者が、 跡地の管理は市が行っております。

今、大島委員がおっしゃいました敷地内に段差がある状態についてはそのままで、今回は周囲の市道構造物を整備するという内容になっております。

分科会長 ほかにありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑 を終結いたします。

> これより、議案第110号中教育委員会所管分の意 見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

分科会長 意見の表明なしと認めます。

以上で、教育委員会所管分の議案の審査を終了いた します。

次に、報告案件として提出されている

報告第39号 令和6年度富山市一般会計継続費精算報告書、第10款教育費

を議題といたします。

これより、当局の説明を求めます。

学校施設課長 〔議案書により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。 質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって質疑を終結いたし ます。

> なお、ただいまの報告案件につきましては、議決不 要のものです。

> 以上で、経済教育分科会教育委員会所管分を終了い たします。

> > 午前10時06分 休憩

午前10時39分 再開

分科会長 これより、経済教育分科会商工労働部所管分の議案 の審査を行います。

> 議案第110号 令和7年度富山市一般会計補正予算(第3号)、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出 第7款商工費、

> 議案第113号 令和7年度富山市牛岳温泉スキー場事業特別会計補正予算(第1号)、

以上2件を一括議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

商工労働部長 〔挨拶〕

商工労働部次長 〔商工労働部所管分の概要について、

議案説明資料により説明〕

牛組線スキー場所長 〔議案第113号について、

議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

金岡委員 議案説明資料 2 ページ (3) のア、人工造雪機修繕 業務委託について、私が記憶している限り、結構な

頻度で修繕が発生していると思います。度重なる修

繕は仕方ないのかなと思う一方で、老朽化がどこま

で進んでいるのかも気になりまして、この10年で どのくらいの修繕費用がかかったのか教えていただ きたいと思います。

#船線スキー場脈 人工造雪機に係る修繕費用につきましては、平成2 7年度から令和6年度の10年間で4,611万6, 000円余りを支出しております。

金岡委員 今後もまた同様の費用が発生する見込みなのでしょ うか。

#A組線スキー場脈長 人工造雪機につきましては、平成6年に導入させていただきまして、今年度で32年目を迎えております。

毎年、軽微なものも含めて200万円から400万円程度の修繕を繰り返しているような状況で、古くなっている機器などを順番に更新するという作業は 今後も発生するものと考えております。

金岡委員 人工造雪機は牛岳温泉スキー場にとってとても必要 なものなので、今後更新することも考えていかなけ ればいけないのかなと思いますが、そのような計画 はありますか。

#船線スキー場脈長 牛岳温泉スキー場の人工造雪機につきましては、6 億4,000万円余りの事業費をかけて導入させていただいております。

先ほども御説明しましたが、導入から32年目を迎えまして、主に冷凍機がかなり老朽化している状態 にあります。

冷凍機につきましては、更新するに当たってかなり の費用が発生するのですが、あまり多額の費用を投 ずることはなかなか考えづらいのかなと思っており ます。

なるべく費用がかからないように修繕を行っていき たいと考えておりますが、大規模な修繕につきまし ては、そのような事情が発生する際にまた検討させ ていただければと考えております。

大島委員

(3)ウの軽油タンク設置業務委託について、休日 に駐車場の除雪を行うためにはどのくらいの給油が 必要なのでしょうか。また、今回160万円をかけ て設置する給油タンクはどのくらいの大きさのもの でしょうか。

牛品線スキー馴トー まず、休日に除雪作業を行う際の給油量ですが、雪 が50センチ程度降って積雪の多い日につきまして は、車両2台で除雪を行っており、約300リット ル弱の給油が必要な場合がございます。

> また、今回は914リットルの給油タンクを2基設 置させていただきたいと考えています。

大島委員

休日のためだけだとすればタンクはちょっと大きめ なのかなと思うのですが、これは山田地域にあった 農協のガソリンスタンドがなくなったことが影響し ているのでしょうか。

牛組線スキー場脈長 本年2月に山田地域のガソリンスタンドが閉鎖され まして、それまでは毎日必要量を配達で給油してい ただいていたのですが、ガソリンスタンドが閉鎖さ れ中継所がなくなるということで、休日の給油が難 しいという話を伺いました。

> それから、配達していただける事業者などにいろい ろと聞き取りを行ったのですが、どうも休日に配達 していただける事業者がいないということでした。 今年度の年末年始はカレンダー上では9連休を予定 しておりますので、なるべくそれに対応できるよう 914リットルのものを2台設置させていただきた いと考えております。

大島委員

年末年始の休日を考えるとそのくらい要るのだろう と思うのですが、軽油も生ものですから、暖冬だっ た場合など、シーズンを越えて次の年に使うことは 難しいと思うのです。

残念ながら雪があまり降らなかった場合などに、例 えばその軽油をほかのところで使うことは可能なの でしょうか。軽油を残したまま次のシーズンまで置 いておくことはないのでしょうか。そこら辺がちょ っと心配なのです。

#岳温泉スキー場所長 牛岳温泉スキー場では、先ほど申し上げました除雪 車両2台につきましては冬季の除雪のみに使ってお りますが、そのほかにバケットのついた作業車が2 台と乗用のトラックが2台ございます。また、ゲレ ンデを除草するための乗用の草刈り機も2台持って おりまして、それらについては余っている軽油を給 油できると考えておりますので、過度な備蓄になら ないように使用することは可能であると考えており ます。

大島委員

ということは、今まで除雪車両以外の機械に必要な 軽油をいつも農協のガソリンスタンドから持ってき てもらっていたのが、そのサービスがなくなったと いうことでいいのでしょうか。

#船線スキー場所長 主にJAあおばにお願いして給油していただいてい ましたが、平日についてはこれまでどおり対応いた だけます。今回設置するのは、あくまでも休日用と いうことになります。

大島委員

休日にタンクへ2,000リットル近く給油するの は、JAあおばとの話ですか。それともほかの業者 から給油してもらうのでしょうか。

牛組線スキー場所長 従来はJAあおばに給油していただいておりました が、来年4月からはJAあおばを含めまして合計3 社に給油対応をしていただくことになっております。 給油をお願いしたいときにそれぞれの事業者に問い 合わせまして、最適なところから給油していただこ うと考えております。

分科会長 ほかにございませんか。

[発言する者なし]

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結 いたします。

> これより、議案第110号中商工労働部所管分、議 案第113号、以上2件を一括して意見の表明を行 います。

意見の表明はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

分科会長 意見の表明なしと認めます。

以上で、経済教育分科会商工労働部所管分を終了い たします。

午前10時50分 休憩

午前10時55分 再開

分科会長 これより、経済教育分科会農林水産部所管分の議案 の審査を行います。

> 議案第110号 令和7年度富山市一般会計補正予算(第3号)、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第6款農林水産業費、第11款災害復旧費、第2条 繰越明許費

を議題といたします。

これより、順次、当局の説明を求めます。

農林水産部長 〔挨拶〕

農林水産部次長 〔農林水産部所管分の概要について、

議案説明資料により説明〕

農政企画課長 〔議案第110号中

中山間地域等条件不利農地集積支援事業について、議案説明資料により説明〕

農業水産課長 〔議案第110号中

農地管理効率化事業について、

漁港施設災害復旧事業について、

繰越明許費について、 議案書及び議案説明資料により説明〕

農村整備課長 〔議案第110号中 小規模土地改良事業補助金について、 議案説明資料により説明〕

農林事務所 〔議案第110号中 農地林務課長 農業水路施設管理費について、 議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。 質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結 いたします。 これより、議案第110号中農林水産部所管分の意 見の表明を行います。

[「なし」と呼ぶ者あり]

意見の表明はありませんか。

分科会長 意見の表明なしと認めます。

以上で、経済教育分科会農林水産部所管分を終了い たします。

これで、9月定例会の当分科会に送付されました全議案の審査は終了いたしました。

委員各位に御相談申し上げます。

分科会長報告につきましては、正・副分科会長に御 一任いただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 それでは、そのように取り計らいます。 これをもって、令和7年9月定例会の予算決算委員 会経済教育分科会を閉会いたします。

令和7年9月定例会 予算決算委員会経済教育分科会記録署名

分科会長 豊 岡 達 郎

署名委員 野上明人

署名委員 柏 佳 枝